おでかけのえほん

2024年5月のおすすめえほん
西条市立西条図書館

新緑がまぶしい季節になりました。今月は、外へお出かけするのが楽しくなる絵本を紹介します。

『はるかぜさんぽ』
えがしら みちこ 作　(講談社)
風にのって、おさんぽしよう！ 女の子が春のおさんぽで出会ったのは、さくら、しゃぼん玉、だんごむし、たんぽぽのわたげ…。思わず外へ出かけたくなる、季節感たっぷりの絵本。

『はらっぱららら』
鈴木 智子 作　(アリス館)
はらっぱには、素敵なことがいっぱい！ 黄色いワンピースを着た女の子の胸にちょうちょがひらひら飛んできて、止まりました。まるでブローチみたいです。女の子が白いお花で作った輪っかは、まるでティアラみたいで…。

『せとうちたいこさんえんそくいきタイ』
長野 ヒデ子 作　(童心社)
なんでもやってみたいタイのおかあさん、せとうちたいこさん。今日はこだいちゃんの遠足です。たいこさんもお弁当を持って、普段乗らない電車に乗って、珍しい大道芸を見に行きますが…。

『ねずみくんのピッピッピクニック』
なかえ よしを 作　上野 紀子 絵　(ポプラ社)
楽しいことはすぐ近くにあるよ。ねずみくんとおでかけしよう！ 今日はリュックを背負って、おべんとうを持って、みんなでピクニック。いつもの公園に集まったら、ピッピッと笛を鳴らして、さあ出発。さて行き先は…？

『たんぽぽでんしゃ』
ひろかわ さえこ 作/絵　(ひさかたチャイルド)
うさぎのナナちゃんは、ロコちゃんととってもなかよし。でも、遠足の日にロコちゃんが風邪をひいてお休みしてしまいました。ナナちゃんがロコちゃんのために、たんぽぽをつないで編みはじめると…。

『へんしん！こんこんバス』
新井 洋行 作・絵　(KADOKAWA)
パンダ園のこん先生は、「こんこんのこーん！」で変身ができる、すごい先生。園バスに変身して、ぽん先生と一緒に子どもたちを迎えにいきます。船、気球、電車…。さまざまな乗り物に変身する楽しい絵本。

『ピクニック』
ジョン・バーニンガム 作 谷川 俊太郎 訳　(BL出版)
どうぶつたちをさそって、みんなでいこう、ピクニックに！ かろやかで自由なバーニンガムの絵本を、谷川俊太郎が軽快に訳す。言葉を味わいながら、さわやかな季節の訪れを感じる一冊。

『えんそくくろくま』
たかい よしかず さく・え　(くもん出版)
くろくまくんは、ママがつくってくれたお弁当をもって、ししさんたちと遠足へ出かけました。耳をすますと、いろんな音が聞こえます。そのとき、ポキポキ、ムシャとへんな音がして…？